

<週報No.2, 863> 2, 974 回例会

2018年12月7日(金)

■会長/古屋 了 ■幹事/加藤 明博

◆司会=川村総一郎 副SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	66.67%	16名欠席
前回訂正	80.43%	9名欠席

◆ラッキーナンバー=No.27 山崎晃君

◆ニコニコボックス=●古屋了君、加藤明博君=本日のクラブフォーラムは、会報・雑誌・広報委員会の担当です。宜しくお願いします。●石田孝一君=ご結婚お誕生日の皆様おめでとうございます。●早出由男君=先日のバスハイクとても楽しかったです。●山崎 晃君=ラッキーナンバーにあたって。

◆会長告知・古屋了会長=本日は、かつて結婚式を承ったご両家への関わりについてお話いたします。何年前だったでしょうか、翌年秋の結婚式のお申し込みをされたカップルは、とてもまじめな一人っ子の新郎さんと、おおらかで朗らかな新婦さん。出会いは縁結びの WEB サイトですが、これは近頃あたりまえの出会い方です。

さて、春を迎え二人は入籍。ところが、5月になって新郎から電話で「僕の親が結婚を納得してくれません。結婚式ができなくなりそうです」というのです。一瞬「困ったな」と思いましたが、よく聞いてみると事の本質は新郎家の事業継承の問題であることがわかったのです。

新郎のご両親は、ニューヨークで仕事を通じて出会い結婚、出産。最愛の息子を「日本で育てたい」と、意を決して帰国し、父親の故郷の高原でペンションを始めました。夫婦二人三脚で二十数年。最愛の息子も仕事に加わって、そろそろ借入の完済も見えはじめ、今後のペンション経営について若夫婦と夢を語り合おうと希望に燃えておられました。ところが、息子夫婦はいきなり「入籍」、そして「同棲」、その後「結婚式」と、親の時代とは異なるステップを踏み、しかも期待のお嫁さんは「当面は自分の仕事を頑張るので宿の仕事にはつかない」という話。ご両親が描いていた理想のバトンタッチの姿は崩れ去ったの

です。ご両親は憤慨しました。新婦は新郎のリーダーシップに不安を抱いたのか暫く連絡を取らなくなり、ひとりっ子の真面目な新郎は行き場を失って頭を抱えて、担当から私に相談があったのです。

私は新郎に子どもの最大の役割は親孝行であることを語りました。子供から見て親がどんな親であったとしても、たとえ亡くなってしまっていたとしても、子どもは親の命を継ぐものとして、親自身がこうありたいと願っていたであろう人格を目指すことが親孝行なんです。そして、人生はいいことがあるのが不思議で、悪いことがあるのは普通なんだと思いきって、自分を諦めないことが親孝行につながるんです。今は忍耐の時。決して感情的になって親に口答えするようなことがあってはいけませんと、過去の自分に言い聞かせるような思いで諭したのです。新郎は私の言葉を信じて、純粋に素直に両親に寄り添おうとしました。我慢したようです。それから数カ月、彼の両親を尊重しようとする姿はご両親を変えてゆきました。

その後、スタッフの親身な関わりがあって迎えた結婚式当日。新郎の挨拶は、ご両親と自分を支えてくれている地域の仲間への感謝の思いにあふれ、新郎新婦そしてお母様からも、我々の真摯な関わりで今日を迎えられた事実に対して感謝の言葉をいただきました。正しいと思ってもなかなか実践できないことを、純粋に実践した若者の素直さの勝利の日でした。

家族の絆を結ぶお手伝いをする私たちの仕事は常にご家族の葛藤と共にあります。私たちは、その葛藤に寄り添いながらも、同時に自らの人生も見つめ直しております。

◆幹事報告・加藤明博幹事=①本日のクラブフォーラムは、会報・雑誌・広報委員会の担当です。②12月1日(土)に三井会員、河西会員、山科会員と古屋会長、私で地区職業奉仕セミナーに参加をしましたが、大変中身の有るセミナーで勉強になりました。③12月例会スケジュールですが、14日は会長、会長エレクトによる年次総会があり21日は忘年例会となりますので、お昼に布半に来ないようにして下さい。④28日は法定休日となり例会はありません。⑤来年度5月11日(土)に行われる諏訪グループチャリティーゴルフコンペのお誘いをFAXさせて頂きました。一人でも多くの方の参加をお願いします。⑥本日例会後に理事会がありますので、理事の方は宜しくお願いします。

◆親睦委員会・小針哲郎委員長=12月21日の忘年例会は

塩尻のフェリススクレールで行われます。送迎バスも準備します。多数のご家族の参加もお待ちしております。

◆クラブフォーラム 会報・雑誌・広報委員会 石田孝一会員＝本日は「2018年を振り返って」ということでお話をさせていただきます。



先ずは、2017年とはどんな年だったか？ということですが、2017年は世相を表す漢字1文字に「北」が選定されました。「北」の選定理由としては、北朝鮮から発射された弾道ミサイル。九州北部の記録的な豪雨、北海道のジャガイモ不作などがあったからです。

2018年1月ですが、仮想通貨取引所大手のコインチェックが、580億円相当の仮想通貨「ネム」が不正アクセスで流出したと発表。顧客は約26万人。金融庁は、安全管理体制が不十分だったとして同社に対し業務改善命令を出す事態に。

2月には、諏訪湖に「御神渡り」が出現。2013年1月以来5季ぶり。また拝観式（御神渡り神事）が、2月5日に行われ正式に認定。

3月には、「森友学園」の疑惑について、財務省は参院予算委員会理事会に決裁文書の写しを提出。9日には国有地格安売却問題に関わった前財務省理財局長の佐川宣寿国税庁長官が辞任。政府は、「森友学園」への国有地売却に関する財務省決裁文書14件が書き換えられていたと国会に報告した。時期は異例の値引きが発覚した後の昨年2月下旬。

4月には、防衛省が「存在しない」としていた陸上自衛隊イラク派遣部隊の日報が見つかった問題で、同省は組織的な隠蔽（いんぺい）はなかったとする調査結果を公表。一方、適切な事務処理が行われなかったとして、計17人を処分。また、米大リーグ、エンゼルスの大谷翔平選手が、米カリフォルニア州アナハイムでのインディアンズ戦で本拠地デビューし、メジャー初本塁打。6日までに3試合連続の本塁打。日本選手の3試合連続本塁打は、ヤンキー

ス時代の松井秀喜氏以来。

6月には、大阪府北部で最大震度6弱の地震が発生。死者5名、負傷者400名を超えたいたましい災害でした。また、残業時間の上限規制導入や正社員と非正規労働者の格差改善を図る「働き方改革」関連法が参院本会議で可決、成立。

7月には、記録的な大雨により、西日本を中心に大規模な河川の氾濫や土砂災害が各地で発生。広島県、岡山県、愛媛県など14府県で死者・行方不明者が229人（7月31日時点、消防庁）に上り、1982年の長崎大水害以降で最悪の豪雨災害となった。長野県関係では、大相撲名古屋場所14日目で、関脇の御嶽海が栃煌山を寄り切って13勝1敗とし、初優勝を決めた。長野県出身力士の優勝は初めて。

8月には、政府は、中央省庁による障害者雇用の水増しが計3460人に達していたと発表。国の33機関のうち8割超の27機関が、厚生労働省のガイドラインに反し、障害者数を過大に計上していた。

9月には、北海道の胆振地方中東部を震源とする地震発生。北海道厚真町で震度7の揺れを観測した。土砂崩れや家屋倒壊が多数発生して40人が死亡。一時は道内の全約295万戸が停電。

10月には、がん治療に「免疫治療法」という新しい道を開き拓いた京都大学の本庶佑特別教授に、2018年のノーベル医学生理学賞が贈られることが決定。

11月には、日産自動車のゴーン会長の逮捕。容疑は、役員報酬の過少記載など有価証券報告書の虚偽記載。

12月には、来年春の統一地方選挙に合わせ行われる諏訪市長選に金子ゆかり氏が出馬正式表明。

今年の傾向として、スポーツでは若者の世界での活躍、政治では「もりかけ」に代表される忖度や隠蔽。経済ではデータ改ざんや情報漏洩。社会では自然災害。国際問題では経済戦争。科学ではノーベル賞など新発見。

さて、今年の世相を代表する漢字ですが、私の予想は、「改」「偽」「災」のいずれかと思いますが、皆様の予想はいかがでしょうか。

#### ◆今後の例会日程

12月14日	金	クラブ協議会（年次総会）
12月21日	金	家族例会（忘年例会）
12月28日	金	法定休日
1月4日	金	法定休日

執筆担当 五味武嗣